

# 令和6年度 学校研究の概要

## 1. 研究の概要

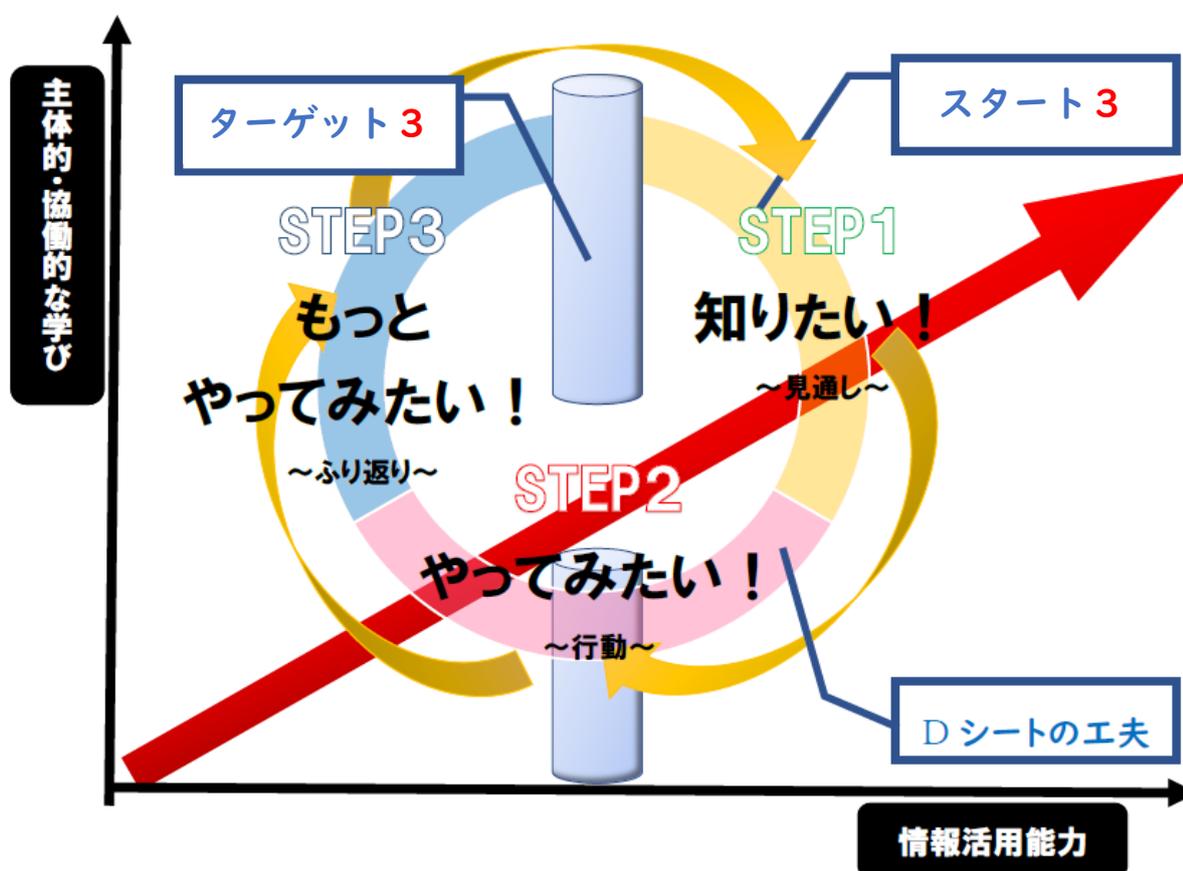
### (1) 研究主題

「知りたい」、「やってみたい」、「もっとやってみたい」児童の育成

### (2) 研究仮説

児童と付けたい力を共有し、情報（導入、課題提示等）の提示の仕方を工夫することで、3ステップサイクルを回し、主体的、協働的な学びを可能にすることができるであろう。

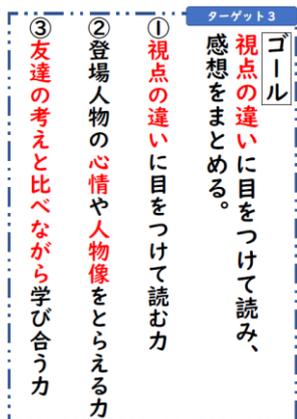
### (3) 研究構想図（スリーステップサイクルの授業づくり）



導入	STEP1 (見通し)	スタート3で見通しをもつ (自力解決)
展開	STEP2 (行動)	自分から学び合いに行く (自己決定)
まとめ	STEP3 (ふり返し)	まとめにつなげる
適用	STEP1 (見通し)	他の問題でもできるのかやってみる (自力解決)
	STEP2 (行動)	自分から学び合いに行く
	STEP3 (ふり返し)	ふり返る

## 2. 共通実践(3ステップサイクルの授業の実現のために)

(1) ターゲット3 (=付けたい力)の共有 ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③学び方



### ターゲット3

- ① ( )する辺 ( )する角, ( )する点に着目して図形の性質を考えたり, 図形を書いたりする力。
- ② ( )という見方で図形をとらえ, 図形の性質について説明する力。
- ③ 目的をもって学びに向かう力

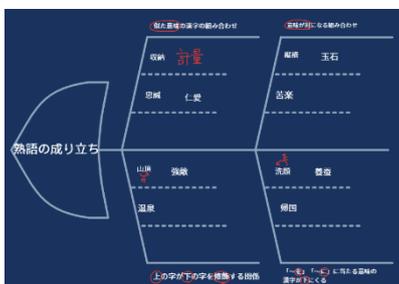
<<単元のゴール>>

アルファベットの仲間わけのヒミツを解き明かそう!

○○○な図形	
A, B, C, D, E, K, M, T, U, V, W, Y	
□□□な図形	○○○な図形 □□□な図形
N, S, Z	H, I, O, X
○○○な図形 □□□な図形	ない
F, G, J, L, P, Q, R	

(2) 情報の与え方の工夫

ゆさぶる発問, 深める問題, Dシート(選択できるシート, ヒントシート), 思考ツール等の活用



(貴族のくらしや文化を調べよう)

立の高い貴族が住む住居形式のこと。毎に飾した「窓殿」を中心に、東西北の三方に配した「対の扉」を「窓殿」という廊下で結びます。

- 平安中期に成立した貴族の住宅形式
- 寝殿造のやしきで暮らし、和歌や蹴鞠をして楽しんだ。

年中行事

- 東部…男性の服(頭には冠、手には尺を持っていた)
- 十二単…女性の服(袴、袴袴、笛、笛袴、双六、馬高、和歌(小倉百人一首))
- 京式部
  - 平安時代にかな文字が誕生した
  - 「ひらがな」の発音で源氏物語がえきた
  - 増少納言
  - ・絵巻子
- 日本風の文化(国風文化)

祝賀造り(しんまんづくり)

結果

① 葉をとったホウセンカ

② ぶくろいの内側を観察する

内側に水滴が多かった。

内側に水滴が少なかった。

まとめ

● 葉から蒸発してきた水は、主に葉から「蒸気」となって出ていきます。

● 葉からは、水蒸気が出ていく量があります。植物のからだの中の水が、水蒸気となって出ていくことを、「蒸気」といいます。

ふりかえり

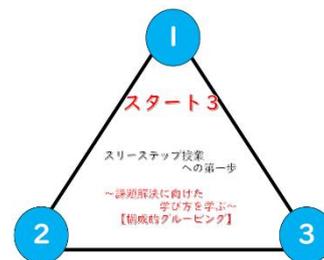
予想通り蒸発していた水を蒸散していることを知りました。

(3) スタート3

意図的グルーピングからスタートし, 3ステップサイクルの授業スタイルを習得し, 自由な学び方の実現を目指す。

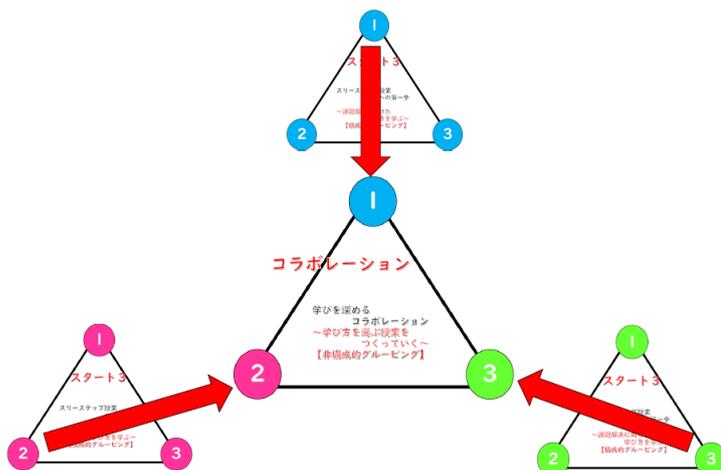
【意図的グルーピングのねらい】

- ① 効果的な複線型授業の実現のため
- ② 若手育成の視点から, より共通実践の質の向上を目指すため



(4) コラボレーション(自己決定)

課題解決のために, 学び方(学び合う人, もの, 場所)を選択する。



## 【自己決定の視点】

自己決定の視点	児童の思考・動き	教師の手立て
ばっちり	他の問題でもできるかな。	他の問題を与える。
	他の考え方はないかな。	友達の考えを可視化して他の考えの児童との学び合いを促す。
	まちがえやすいところは	誤答例を説明きるよう促す。
解決できたけど、説明が…	どうやって説明すればいいのか聞きに行きたい。	「ばっちり」の人に聞きに行く。
ちょっと難しいな…	この後どうすればいいのか聞きたい。	Dシート(ヒントカード)を提示する。

### 3. 評価・検証方法

#### (1) 重点教科で検証

- ・「共通の軸」に基づいた児童の単元の目指す姿に対するの定着度を検証する。
- ・学び方について検証する。

①1 学期重点単元で検証 ②2 学期重点単元で検証

#### (2) 児童アンケートで検証

- ・学び方(スタート3, コラボレーション)について児童の意識を検証する。  
教師の見取りと, 児童アンケートの結果から, 授業改善に生かす。

①1 学期重点単元で検証 ②2 学期重点単元で検証

### 【研修会について】

#### ★研究推進委員会(推進委員)

研究の進捗状況の確認や共通実践のアップデートを図る。(月に1回程度行う)

#### ★校内研修会(全員)

研究の進捗状況や共通実践のアップデートを全体で共有する。(2か月に1回程度を行う)

#### ★指導案検討会(低学年ブロック・高学年ブロック)

要請訪問の指導案検討を行う。(訪問日の1ヵ月程度前に行う)

#### ★模擬授業(全員)

要請訪問の模擬授業を行う。(訪問日の2週間程度前に行う)

#### ★授業整理会(全員)

要請訪問の授業整理会を行う。(訪問後に行う)